

河原家文書概要

1: 文書群番号	105006
2: 文書群名	河原家文書
3: 出所	河原家
4: 家業・役職等	質店
5: 地名	(一) 摂津国武庫郡今北村／兵庫県武庫郡今北村／武庫郡大庄村今北／ 尼崎市今北／尼崎市大庄北ほか、(二) 兵庫県川辺郡尼崎町／尼崎市
6: 行政区分	(一) 幕府領／尼崎藩領／兵庫県第八区／西新田組戸長役場／大庄村／ 尼崎市、(二) 尼ヶ崎町／尼崎市
7: 歴史	河原家は近世には今北村に居住していたが、明治期には尼崎町に移住し、質店を経営した。その他については未詳。
8: 伝来	平成17年(2005)5月6日、濱口祐一氏より母親の三知子氏が所蔵する史料を寄贈したいとの申し出があり、同月12日寄贈された。
9: 史料入手先	濱口三知子氏
10: 点数	2点(目録件数2件)
11: 年代	文政9年(1826)、明治42年(1909)
12: 構造と内容	本文書群は、濱口三知子氏の実家河原家に伝来した史料2点である。1点は尼崎藩領瓦林組大庄屋岡本氏の裏書きと印がある「御門通札」(尼崎城城門の通行許可証、文政9年発行)で、今北村弥右衛門(河原家)が所持したものである。もう1点は、河原家が尼崎町で経営した質店で使用された明治42年の質物台帳(断簡)である。
13: 関連史料	-
14: 閲覧条件	原本
15: 作成者	松迫寿代